



つがる市議会だより

9月定例会

- 定例会の概要 1
- 平成22年度会計認定 2
- 一般質問 3～6
- 予算特別委員会 7～8
- 常任委員会の審査 9
- 議会の動き 10

▶ 第29号 平成23年11月 発行：つがる市議会 編集：議会だより編集委員会



議員研修に参加しました

議員団は10月4日、五所川原市において開催された青森県市議会議員研修会に参加しました。講師は、テレビ朝日コメンテーターの三田園 訓氏。「今 地方議員に求められること」をテーマとした講演を拝聴し、地方議会について意見交換をしました。

主な可決議案（平成23年度 つがる市一般会計補正予算・各特別会計補正予算）

- 平成23年度一般会計補正予算額 5億4,600万4千円
補正後の予算額 234億4,073万9千円
- ・ 公営住宅建設基本計画及び設計業務委託料 1,302万6千円
- ・ 同 測量業務委託料 399万円
- 平成23年度農業集落排水事業特別会計補正予算額 524万6千円
補正後の予算額 6億3,118万円
- 平成23年度公共下水道事業特別会計補正予算額 155万4千円
補正後の予算額 6億6,513万4千円
- 平成23年度国民健康保険特別会計補正予算額 1億3,411万6千円
補正後の予算額 56億4,514万円
- 平成23年度介護保険特別会計補正予算額 9,051万7千円
補正後の予算額 39億7,938万5千円

9月定例会の概要

平成23年第3回定例会は、9月2日から16日まで、15日の会期で開催されました。

今定例会では、平成22年度つがる市各会計歳入歳出決算認定、平成23年度つがる市一般会計補正予算（第2号）等、市長から提出された議案25件を原案通り可決・認定・承認しました。また、請願1件は採択されました。

一般質問には、成田克子、長谷川榮子、佐藤孝志、佐々木敬藏、松橋勝利、三上洋、伊藤良二の議員7名が登壇、市政の課題について当局の考えをいただきました。

主な可決議案

■財産取得の件

◎消防ポンプ自動車

(C D I型) 2台
取得価格 3,118万5千円
(消費税込み)

配置先

車力第2分団消防屯所
「下車力」
木造第12分団消防屯所
「館岡」



配置される消防ポンプ自動車

◎救急車に積載する救急資器材

資器材内訳
心電図モニター・心電
図伝送装置 3式

自動車心臓マッサージ器

取得価格 2,835万円
(消費税込み)

配置先

つがる市消防署
柏分遣所
車力分署

◎パソコン(小学校分)

取得価格 2,891万7千円
(消費税込み)

配置予定数

森田小学校 41台
育成小学校 15台
柏小学校 31台
稲垣小学校 30台

人事案件

■人権擁護委員の推薦

人権擁護委員の任期が平成23年12月31日をもって満了となるための推薦。

佐々木 英里子(柏)

新任

平成22年度各会計決算を認定

一般会計、特別会計 本年度も共に黒字

平成22年度つがる市一般会計及び特別会計など歳入歳出決算書が監査委員の審査を経て提出され、予算決算特別委員会において慎重な審査をした結果、いずれの決算も認定すべきものと決しました。

平成22年度の一般会計と特別会計の総決算における歳入歳出差引額は6億7,935万6千391円。翌年度へ繰り越すべき財源8,317万8千860円を除いた実質収支額は、5億9,617万7千531円となりました。

平成22年度つがる市各会計歳入歳出決算

一般会計			
単位：千円			
会 計 名	歳入決算額	歳出決算額	差 引 額
一 般 会 計	24,292,519	23,914,477	378,042
特別会計			
単位：千円			
会 計 名	歳入決算額	歳出決算額	差 引 額
農業集落排水事業特別会計	638,634	636,332	2,302
公共下水道事業特別会計	638,948	638,159	789
国民健康保険特別会計	5,574,483	5,285,239	289,244
老人保健特別会計	7,075	7,075	0
後期高齢者医療特別会計	612,456	609,104	3,352
介護保険特別会計	4,071,593	4,065,966	5,627
合 計	11,543,189	11,241,875	301,314

※千円未満端数調整

財政分析

区 分	平成22年度	平成21年度	平成20年度
財 政 力 指 数	0.24	0.25	0.26
経 常 収 支 比 率	85.0	90.7	91.7
公 債 費 比 率	14.5	15.5	16.7
起 債 制 限 比 率	12.6	13.0	12.9

平成22年度つがる市健全化判断比率の状況について

(%)

	健全化判断比率	平成22年度	平成21年度	早期健全化基準
① 実 質 赤 字 比 率	—	—	—	12.81
② 連結実質赤字比率	—	—	—	17.81
③ 実 質 公 債 費 比 率	17.2	18.2	—	25.0
④ 将 来 負 担 比 率	167.3	192.9	—	350.0

注) 実質収支又は連結実質収支が黒字である場合、「実質赤字比率」又は「連結実質赤字比率」は負の値になるため、「—」で表示されます。

資金不足比率の状況について

(%)

会 計 名	平成22年度	平成21年度	経営健全化基準
① 病 院 事 業 会 計	—	—	20.0

※21・22年度とも資金不足がないため「—」と表示しています。

りました。

実質公債費比率は17・2%(早期健全化基準25%)、将来負担比率は167・3%(早期健全化基準350%)でいずれも前年度よりポイント減となっております。また、病院事業会計についても2年連続で純利益を確保し、累積欠損比率が3・4%に改善、不良債務を解消し良好な経営状況となりました。

一般質問要旨

ここが聞きたい



成田 克子
芳政会

「グリーンパワーつがる」が建設する風力発電所について

問 本市に大規模な風力発電の建設計画があることを報道で知った。どのような経緯で、いつ頃から計画されていたのか伺いたい。

答 市長 つがる市役所企画課で事業計画者からの説明を受けたのは、平成23年1月25日と報告されております。

また、私のもとに事業関係者が説明に訪れたのは、平成23年8月3日です。内容については、発電容量が12万6千5百キロワット。2千3百キロワットの風力発電機を55基建設予定であり、建設費は360億円。平成28年3月からの運転開始を予定しているということと、今後各地区において住民説明会を計画しており、また、独自で環境影響評価も実施するということでした。

問 建設にあたり、本市にもたらされるメリット、デメリットについて詳細にお知らせ願いたい。

答 財政部長 メリットですが、事業が開始され風車が建つようになると固定資産税が入ってくるようになっております。55基建設したとして17年間で32億円程度ということと説明を受けて

おります。

また、工事が市内で進められますと市内の工事業者の受注も可能なのではないかと見込まれております。

デメリットですが、今のところ大規模な森林伐採については説明を受けておりません。ただ、風車を建てますと、動植物など環境への被害やまだ原因がはっきりしていないものの、低周波による人体への被害というものが報告された例もあります。また、ほぼ80メートル近い風車が55基建つということで、それぞれ感じ方もありますが、景観への影響ということも考えられるのではないかと思います。

問 将来は各自自治体でエネルギーを選択、確保するようになるとの報道もある。つがる市が独自に電力を賄うとすれば何を選択するか市長の考えるところを伺う。

答 市長 安心で安全な方法が一番いいとは思いますが、現在原子力で賄われている部分が全体の3分の1ということや、まだ国の方針も定まっていないことを勘案すれば、ある程度並行していかざるをえないのでは、と現時点では考えます。



長谷川 榮子
無所属

・東日本大震災による原発事故について
・教育について
・農業について
他

問 原発事故による風評被害について市長の考えを伺いたい。

答 市長 本市に直接関係した件は、台湾向け輸出用りんごがストップとなった事案でした。8月に台湾に出向き、風評被害解消等について現地業者と訴えて参りましたが、本年度秋のりんごについて輸入を再開する方向で検討しているということでした。市単独で7月から調査を始めましたが、8月からは県のモニタリング調査が始まり、これまでに小麦、稲わら、堆肥、牛肉、野菜については放射性物質が検出されておられません。県では今後も主要作物の稲、大豆、ネギ、ごぼう、ブロッコリー、ニンニク、長いもについて調査を行い、結果をホームページに掲載することとなっております。一刻も早く安全宣言がなされるよう県と連携を図りたいと考えております。

問 つがる市の教育方針と重点は。また、学力向上のための取り組みと結果について伺う。

答 教育長 市の教育施策の方針は、「豊かな心と郷土に対する誇りを持ち、健康で創造性に富み、新しい時代を切り開く人づくり」です。重点としては、一、個を活かし、生きる力と夢を育む教育の推進 二、ひとり一人の学習と社会参加を実現する社会教育の推進 三、

未来へ伝える貴重な文化財の保護活用と伝統芸能の継承支援 四、活力と感動・感性を生み出す文化・スポーツの振興 この4点を掲げております。学力向上のための取り組みとしては、一、教育委員会指導課指導主事による小・中を巡回しての支援 一、外国語指導助手の派遣 一、基礎学力向上のための漢字・計算ドリル（本市独自）の活用 一、社会科副読本・事例集の活用 一、補修学習・個別指導のための学力検査の活用 一、つがる市教育研究会への連携支援 以上大きく6つです。小学校の国語、算数において伸びが認められるという結果です。

問 つがる市の田・畑の流通価格と、幹旋件数は。また、新規就農者数もお知らせ願いたい。

答 農業委員会事務局長 田の価格は17年度が10万1あたり平均で45万円、22年度は平均で30万円。畑は17年度が平均22万円、22年度は10万円となっております。幹旋については、17年度が80件の取り扱いで68・7万円。22年度は87件で88・5万円。売り渡しの理由としては、ほとんどが労働力不足や負債整理です。

答 経済部長 新規就農は、平成20年度が男子3名。21年度が男子12名、女子2名。22年度は男子6名となっております。

一般質問要旨

ここが聞きたい



佐藤 孝志
芳政会

・原子力事業について
・当市地内に建設予定の風力発電所について

問 福島原発事故による風評被害が問題となり、その対策に努められたことと思うが、つがるブランド8品目の放射性物質検査は行なわれたものか。

答 市長

つがるブランド農産物の安全性を確認するため、本格的出荷が始まる7月に、メロン、スイカについて8ヶ所、トマトについては6ヶ所、リンゴについては1ヶ所において放射性物質の検査を行いました。結果、いずれも放射性物質は検出されませんでした。米については、国の指示により青森県産米が精密検査の対象となりましたので、安全性が確認でき次第の出荷となります。市内でも早く収穫する農家に依頼して検査を実施し、9月17日頃の適期刈り取り前に出荷できる体制を目指します。残りの3品目、長いも、ごぼう、ネギについては、県のモニタリング調査で安全性を確認し対応していきたいと思っております。

問 風力発電事業者による近隣住民への説明会は終わったのか。

答 財政部長

現在はまだ行われていないようです。今後順次実施していくという

報告は受けておりますが、今のところ日程等については承知しておりません。環境衛生調査も今後実施する聞いております。

問 風力発電の導入量について。また、審査基準並びに稼働率について伺う。

答 財政部長

これらについてですが、民間事業者の独自の起業であり、事業者と東北電力との折衝に関することですので、市としては承知しておりません。

問 低周波による健康被害が心配される。市は市民のためにこれに関与し、安全性を確保しつつ設置できればと思うがいかがか。

答 財政部長

低周波による人体への影響は、一概に何百メートル離れば被害はないとは言えない訳であり、今回の事業にあたって、市としては当然その辺の配慮を事業者に求めています。先方でもその点については、十分考慮することですが、住民に万が一そのような訴えがあった場合には、当然事業者にも対応をとっていただくことを考えております。



佐々木敬蔵
無所属

・道路行政について

問 県道再質木造線工事について、進捗状況、完成予定をお知らせ願いたい。

答 建設部長

工事に着手した平成5年度から平成16年までは順調に進み、この間の工事の進捗率は60%でした。しかし、用地の取得が困難な場所が一カ所あり、ここ数年工事は中断しておりました。昨年、最後の買収手続きが完了し、本年から工事を再開したところです。また、工事区間の一部が軟弱地盤であることから、今年度末にはボーリング調査を実施することになっております。完成時期については県に照会したところでは、現在の工事は県の単独事業で実施しており、要望どおりの予算がつかない状況にあることから、完成時期の特定はまだまだできないとのことです。ただ、国の補助事業に採択になれば見とおしがつくということでした。

問 同バイパス延長線上、木造寄りの区間に、直角に近く非常に視界の悪いカーブがあり、冬期間は特に事故が多発している。主生活道路であり、これについても市から県に強く要望すべきと考えるがいかがか。

答 建設部長

ご指摘のカーブについては、通行量の多い県道でもあり、バイパスの

改良工事と合わせて、早期解消に向けて県に要望して参りたいと考えております。



林地区カーブの現状

問 JR木造駅から直接国道一〇一号线へつなぐ計画について伺う。

答 建設部長

20年ほど前の旧木造町時代の構想であり、当時、線路上に橋をかけて国道まで道路を通せば便利になるという話はあったようです。ただ、旧役場として具体的に計画したことはないとのことであり、その後県道菰植木造線のバイパスが完成し、また庁舎前からバイパスまでの街路事業も完成しており、道路環境は改善されたものと理解しております。

一般質問要旨

ここが聞きたい



松橋 勝利
無所属

- ・風力発電について
- ・つがる総合病院について
- ・B型・C型肝炎患者について

問 風力発電は市の許可なく設置できないと考えるがいかがか。また、設置に伴う課題の把握等市の取り組みについて伺う。

答 財政部長
あくまでも民間事業のひとつであり、許可制でもありませんので市の許可については必要ないものと考えます。ただ、かなり大規模な事業計画ですので、メリット、デメリットを含め随時事業者から進捗状況を確認させていただいております。今後各地区ごとの説明会や自主調査など事業者の動きや調査の結果を把握し、地元住民の意見を十分伺いながら、事業進捗の間において市としての立場を反映させていきたいと考えております。

問 診療所の建設はいつからか。また、建設場所はどこか。

答 市長
建設予定地を早急に決定し、平成24年度中に着工できるよう準備を進めて参りたいと考えております。完成は25年10月頃、つがる総合病院の開院時期と同じ頃の開院を目指したいと思っております。
木造旧町地区で、一定の面積が確保でき、患者が比較的使用しやすい場所ということと考えております。

問 病院への送迎バスはどうなるのか。

答 成人病センター事務局長
患者送迎バスについては、広域連合に対し機会あるごとに運行の実施を求めて参りました。市内から診療所までだけでなく、診療所からつがる総合病院への運行についても実現できるよう引き続き協議して参りたいと思っております。

問 つがる総合病院の医師確保の見通しはどうか。

答 成人病センター事務局長
6自治体の首長さん方で構成される広域連合では、これまでも県や弘大医学部へ何度も要請を行って参っておりますが、具体的な確保の見通しについては、現段階ではまだ人数がいくらかという状態には至っておりません。

問 成人病センターにおけるB型・C型肝炎の患者数及び医療費の支払い方法について。また、血液製剤の使用はあったものか伺う。

答 成人病センター事務局長
当院で治療している方は、23年9月現在で、C型肝炎の方が5名、B型肝炎の方は6名と確認しております。通常の医療保険での受診となっております。
血液製剤は、昭和60年に一人の患者さんに対して使用しております。



三上 洋
芳政会

- ・国体、インターハイについて

問 今年、北東北インターハイが本県を主会場に開催され、大きな成果があった。つがる市には全国規模の大会を実施できる施設はあるのか。または整備する計画はあるのか伺いたい。

答 教育次長
つがる市にある既存の施設で全国レベルの大会が可能な施設は森田地球村の相撲競技場だと考えます。大会運営の実績も十分あり、開催場所としては申し分ないと思われ、今後相撲場整備を進め、また屋外でも開催出来ることを強くアピールする事も必要かと考えます。

全国レベルの大会のための新たな施設整備計画はありませんが、相撲場を含め、老朽化体育施設の改修をする必要があるということで、昨年度から進めております。
また、スポーツ施設の新たな拠点となる市民体育館の建設については、教育委員会の主要施策のひとつとして計画しておりますが、具体的な事についてはまだ決まっております。

問 競技誘致には宿泊施設の整備も必要と思うが、既存の施設の改修等を行う考えはあるのか。また、宿泊施設経営企業の誘致をする考えはあるのか伺いたい。

答 経済部長
現在つがる市の宿泊施設は、民間と市直営の施設を合わせ合計で389名の収容数となっております。国体の場合、参加団体、役員、選手を含めると2万5千人程度になりますので、現状のつがる市の宿泊施設では、到底対応できないこととなります。

新たな施設の増築についてですが、民間の施設を圧迫する関係もありますので今現在は増設をする予定はありません。

問 本県の高校球児による不祥事について教育長の考えるところを伺う。

答 教育長
スポーツはフェアでさわやかでなければならぬ、こう思っております。この度の件では、善悪の判断、生活上のルールを守るという教育を大事にしていかなければいけないという気持ちを強くしました。また、つがる市でもインターネットなど情報教育の充実、そしてやはり、心を育てていくことが非常に大事であると思います。したがって、知、徳、体の調和のとれた人づくりをすすめていかなければならないと、改めて考えさせられた出来事でした。

一般質問要旨

ここが聞きたい



伊藤 良二
芳政会

- ・ つがる市の財政状況について
- ・ 木造地区の住宅建設計画について
- ・ 柏地区の産直所建替え計画について
- ・ 診療所建設について
- ・ 他

問 公債の額が年々増加の傾向にあるが、最高どの位まで増えるのか。また、5年後までの見通しはどうか。

答 財政部長
各年度の事業の借り入れに
対する償還額で左右されますが、
一般会計ベースの現時点で、平
成23年度の37億円、この辺りを
最高と見込んでおります。5年
後までの見通しについてですが、
24年度が償還額のピークであり、
25年度からは若干減り、平成32
年にかけて徐々に増えていくと
いう見通しです。

問 基金の状況はどうか。

答 財政部長
平成22年度までの実績で特
定目的基金も含め、およそ50億
円位の積立金がございます。

問 木造地区の住宅建設計画の
進捗状況は。

答 市長
旧弘前高等技術専門学校つ
がる校の跡地と、現在建ってい
る住宅の南側を予定しており、
木造建築で約200戸の規模で

考えております。平成24年度に
用地買収と建物の解体を計画し
ており、また、国の社会資本整
備総合交付金の状況にもよりま
すが、25年度には住宅本体の建
設にも着手したいと考えており
ます。

問 柏地区産直所建替え計画の
進捗状況は。

答 経済部長
現在関係者との意見交換に
より、施設の配置を検討してい
る状況です。外構を含め4億円
程度の建設費を見込んでおり、
平成24年・25年の2カ年の建設
予定で、平成26年4月にオーブ
ンしたいと思っております。

問 市内に予定される診療所建
設の予算はどこで負担をす
るのか。

答 成人病センター事務局長
設置自治体の割合と患者利
用数に応じて負担をするという
ことが基本になっており、97%
から98%位つがる市が負担し、
財源としては再編に関する特例
債が適用になります。

提出された議案と審議結果

(市長提出議案)

議案番号	件 名	議決結果
報告第17号	専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（つがる市税条例等の一部を改正する条例）	承認
報告第18号	専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（つがる市西北五広域連合規約の一部を変更する規約）	承認
報告第19号	平成22年度つがる市健全化判断比率及び資金不足比率の状況について	議決不要
報告第20号	平成22年度つがる市継続費精算報告書	議決不要
議案第38号	つがる市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第39号	つがる市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第40号	つがる市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第41号	平成23年度つがる市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第42号	平成23年度つがる市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第43号	平成23年度つがる市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第44号	平成23年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第45号	平成23年度つがる市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第46号	平成23年度つがる市国民健康保険病院事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第47号	平成22年度つがる市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第48号	平成22年度つがる市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第49号	平成22年度つがる市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第50号	平成22年度つがる市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第51号	平成22年度つがる市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第52号	平成22年度つがる市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第53号	平成22年度つがる市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第54号	平成22年度つがる市国民健康保険病院事業会計決算認定について	認定
議案第55号	財産の取得の件（消防ポンプ自動車（CD-I型））	原案可決
議案第56号	財産の取得の件（救急車に積載する救急資器材）	原案可決
議案第57号	財産の取得の件（パソコン 小学校分）	原案可決
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めるの件	適任

(請願)

請 願	小和巻地区（つがる市柏福山及び米本地内）の排水路整備に関する請願	採 択
-----	----------------------------------	-----

予算決算特別委員会の審査



委員長
村上 秀徳

議案第41号

平成23年度つがる市一般会計補正予算(第2号)

問 松橋 勝利委員
高齢者福祉費の、要援護者管理システム構築委託料について説明を。

答 福祉部長
災害発生時の支援を円滑に行えるよう、要支援世帯(高齢者の独り暮らし世帯)のマップをシステム化し活用するための委託料です。

問 佐々木 直光委員
子ども医療費大幅補正の理由は、また、基金が底をつくようなことになれば制度も廃止になるのか。

答 福祉部次長
前年度の支払い状況を

勘案して予算を組みましたが、4月からスタートした子ども医療費無料化制度の効果なのか、昨年と比較し乳幼児で約6割、小・中学生で約4割、医療費の請求が増えております。今後を見越し補正したものです。

答 福祉部長
万が一財源不足が生じることがあれば確保に努め、当初の予定どおり10年間継続したいと考えております。

議案第44号

平成23年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

問 佐々木 直光委員
国庫支出金大幅減額の理由を伺う。

答 民生部長
国保会計の場合、療養費の34%が国庫補助されます。また、前年度分は翌年度に精算、調整されて国から交付されます。平成22年度の療養費が減ったため、歳入として入っていたもの

からその分を減じた額が国から示されました。よって本年度当初予算で計上した分から相当分を減額するものです。

議案第46号
平成23年度つがる市国民健康保険病院事業会計補正予算(第1号)

問 松橋 勝利委員
購入する上部消化管ビデオスコップとはどのような用途の機器なのか。全く新に設備するものか。

答 成人病センター事務局長
成人病センター事務局長 一般的にいうところの胃カメラです。

1回ごとに消毒して使用しますので、現在の数では間に合わないため、このたび追加するものです。今回導入するのは鼻から挿入するタイプで身体的負担も軽く済みます。

このタイプは新たな設備となります。

問 松橋 勝利委員
民生費貸付金において不納欠損額が発生しているがその状況について伺う。

答 福祉部次長
災害援護資金貸付金において生じております。

今回不納欠損したのは2名です。借り受け人、保証人ともに死亡し、遺族から免除の申し出があったため法令、条例等に照らし免除し不納欠損としたものです。

問 松橋 勝利委員
住宅使用料の未済額が大きいが、全く滞っているのか、少しずつでも支払われているものか。

答 建設部長
特に額の多い方々には市役所に向いてもらい個別に折衝し、分割して入金してもらっております。滞納額も減少してきており、毎戸訪問など引き続き努力を継続して参ります。

問 長谷川 榮子委員
穂波小学校用地取得事業について説明を。

答 財政部次長
用地は一旦土地開発公社で取得し所有していましたが数年に分けて市が一般会計で買い取ってききました。今回で買い取りが全て終了致します。起債はその分となります。

問 松橋 勝利委員
基地周辺対策費旅費の不用額について説明を。

答 総務部次長
東北防衛局や中央への要望活動の回数が当初の見込みより少なくなったことによりです。また東日本大震災の対応のため東北防衛局が補助金等関係要望の受付を中止としたこともあり減額となったものです。

問 長谷川 榮子委員
つがる市斎場の委託先はどこか。また、篠原霊園のペットの共同墓地が満杯の場合、千葉県へ運んでいると聞かされた説明を。

答 民生部長
斎場は(有)柏クリーンセンターに委託しております。ペットの焼却灰については、基本的に西北五家畜保健所

の動物愛護協会を通してです。火葬の際に出る焼却灰を柏クリーンが宮城県の㈱創和という会社へ委託しており、年2回この創和が焼却灰を受け取りに来、その際ペットの分も合わせ持つていくということです。受け入れているところが千葉県のそのお寺のみだそうで、そちらに依頼しているということです。

問 長谷川 榮子 委員

ふるさと雇用再生特別事業委託料について委託先を含め具体的に事業内容をお知らせいただきたい。また、身体障がい者の方も就業していると聞けが、勤務体系、賃金体制等はしっかりとしているのか。

答 経済部長

この事業は国が作る基金を市町村が活用するというものです。

つがる市ではブランドの推進ということで、広報やチラシで企業を募集し、現在9社が取り組んでおります。雇用人数は14名。会社名は、白龍産業、箱田住宅工業、青森アップルジュウ

ス、じよっぱり食堂、小山金、つがる地球村、浅田魚菜店、つがるにしきた農協、尾野建設となっております。勤務体系についてですが、会社によって勤務時間の違いがあります。

業務内容が食品加工のため、ハローワークを通じて募集し、各々の企業が採用しております。雇用保険にも加入しております。

問 伊藤 良二 委員

障害者就労継続支援A型事業ということで㈱太陽ファームなど市内にいくつかの事業所があるようだが、市で負担している予算などについて説明を。

答 福祉部長

就労継続支援A型は、障害者自立支援法にある障がい者雇用を促進する事業です。

ハローワークを通じて募集し、最低賃金を上回る賃金、社会保険等に加えることを義務付けられており、国から2分の1、県、市から4分の1ずつの拠出で給付金が支払われています。(株)太陽ファームは本年4

月よりつがる市で事業を行っており、他に「しあわせ農園」「月見野食堂」があり、この3ヶ所に今年は市内から18名が雇用されています。

昨年度は市外の事業所のみで、177万円の補助金、市の分は44万2千円でした。本年度は施設数、人数が増加したのでこのまま推移すれば3,200万を超えることが予想され、市の分は800万円ほどになるのではないかと推計しております。

問 成田 昭司 委員

本年度が最終年度である農地・水・環境保全向上活動支援事業は、市の負担金が多いものの継続を望む声が多い。継続の考えはあるか。

答 市長

国からまだ示されておられません、何らかのかたちで残るのではないかと考えます。機会あるごとにこの制度について要望もしております。

問 長谷川 榮子 委員

いじめ不登校等問題対策委員会に関連して本市のいじめ・不登校の実態を伺う。

答 教育長

この対策委員会は年2回行っており、委員会としても年3回調査しております。実際にいじめ・不登校のケースがありますが、それが解消されているかが重要であり、追跡調査によると九十数パーセントが解消されております。不登校で指導に入っているケースは中学生の1件であり、相談員が対策を練って取り組んでいるところです。

議案第49号

平成22年度つがる市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定

問 成田 昭司 委員

今後の下水道の建設計画について説明を。

答 建設部長

本年度は5カ年計画による林地区の工事に着手しております。今後の計画に

ついては、各地区からの要望等を聞いて計画的に進めたいと考えております。

議案第53号

平成22年度つがる市介護保険特別会計歳入歳出決算認定

問 佐々木 直光 委員

介護従事者処遇改善臨時特例基金とは、介護従事者の待遇改善のためのものか。市は各事業所におけるその使途について把握しているのか。

答 福祉部長

事業者の人件費など様々な事に対して軽減を図るためのものですが、交付金活用 of 大きな目的のひとつは被保険者の負担軽減とことです。平成21年に介護報酬が引き上げられ、引き上げ相当分が保険料に転化されないように国から交付されたものであり、介護事業者に直接支給するものではありません。市に交付されていますが事業者の使途内容、結果等については把握していません。

常任委員会の審査

総務常任委員会



委員長
村上 秀徳

議案第38号
つがる市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例（ぎんなん荘苦情解決第三者委員）

問 佐藤 孝志 委員
報酬を定めるのは今回が初めてか。

答 総務部次長
これまでは謝礼というかたちで報償費から支出してきましたが、事故、ケガの保証ができないため、非常勤特別職の扱いにし、保険等も適用させながら活動していただくため今回提案したものです。

問 佐藤 孝志 委員
この種の施設の第三者委員会はだいたいが無報酬であるが、国、厚生省等か

ら報酬を設ける旨、指導があったのか。

答 総務部次長
厚生省の指針は無報酬が好ましいという事ですが、中立性を確保できれば報酬を出して差し支えないという項目もあります。非常勤職員として中立性を保つという意味あいから少額に設定しており、ケガ等の保証が大きな目的の改正です。

問 成田 博 委員
委員は何名か。委員長は設けているのか。

答 総務部次長
2名です。委員長は二人の互選をもって決めております。活動としては、ぎんなん荘に寄せられた苦情について年1回集まり対処方法や苦情内容について意見交換をするといったことになります。

問 長谷川 徹 委員
苦情は年間何件ぐらい寄せられているのか。正当性があれば対処し改善され

ているということか。

答 総務部次長
平成17年度から22年度までに計38件寄せられております。内容としては食事に関するもの13件。施設環境に関するもの8件。入浴に関するもの7件。他となっており、食事の好き嫌いや入浴時間等について等、苦情というより要望が主であり、その時々で解決しているものもあるということです。

経済常任委員会



委員長
天坂 昭市

請願第2号

小和巻地区（つがる市柏福山及び米本地内）の排水路整備に関する請願

問 佐々木 直光 委員
コストが安く問題解決になる方法を市としても調査してほしいと考えるがいかがか。

答 農村整備課長
県、市、国交省、土地

改良区とで該当になる事業について協議しております。現地視察、実情聴取の結果、大雨による洪水等で日常生活に支障をきたしている状況であるため、稲刈り終了後住民はじめ県、市で再度調査をし、それによって対応したいと考えております。



冠水した小和巻地区りんご畑

教育民生常任委員会



委員長
佐々木 慶和

議案第39号
つがる市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例

問 白戸 勝茂 委員
こども医療費無料化制度とひとり親家庭等医療費制度は違うのか。

答 福祉部次長
分けておりますが、ひとり親家庭医療費も子どもの分は無料です。今回の条例改正は、子ども医療費同様の窓口払いをせずに済む現物給付にするためのものです。国保連のシステムの都合でこれまで見送りになっておりましたが、調整が整い12月から実施するため改正するものです。

議案第40号
つがる市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例

問 野呂 司 委員
災害弔慰金の支給対象者で養父母の順位が実父母より優先になっている理由は。

答 福祉部次長
養子縁組を届け出している場合、生活を共にしているケースが多く、繋がりが深いということで優先になっております。

これまでの議会の活動の一部を紹介します

8月5日	柏福祉まつり・桑寿園まつり
11日	伊勢ヶ濱部屋激励会
15日	つがる市成人式・銀杏ヶ丘同窓会臨時総会
17日	復活かしわ盆踊り
18日	つがる市ボランティア連絡協議会「車いす体験活動」
20日	航空自衛隊車力分屯基地ヘリコプター体験搭乗
26日	つがる市馬市まつり実行委員会会長杯ゲートボール大会
27日	上原げんと先生を偲ぶ会・上原げんと杯争奪のど自慢大会 陸上自衛隊富士総合火力演習視察〔28日まで〕
28日	馬ねぶたパレード・新田火まつり
30日	議会運営委員会
9月1日	つがる市福祉顕彰式
2日	平成23年第3回つがる市議会定例会開会
5日	本会議（一般質問）〔6日まで〕
7日	予算特別委員会〔9日まで〕 夏季トップセールス事業報告会
11日	自殺予防講演会
12日	総務常任委員会・教育民生常任委員会
13日	経済常任委員会
16日	平成23年第3回市議会定例会閉会
20日	つがる市表彰選考審査会委員委嘱状交付式及び表彰選考審査会 秋の全国交通安全運動つがる市交通安全のつどい
21日	つがる総合病院安全祈願祭
23日	津軽まほろば会定期総会〔24日まで〕
25日	航空自衛隊車力分屯基地開庁祭
28日	つがる市観光協会植樹祭
10月4日	青森県市議会議長会議員研修会
9日	つがる市社会福祉大会
12日	建設常任委員会行政視察〔14日まで〕 全国市議会議長会研究フォーラムin青森〔13日まで〕
17日	教育民生常任委員会行政視察〔19日まで〕
19日	経済常任委員会行政視察〔21日まで〕
26日	総務常任委員会行政視察〔28日まで〕

8/18 車いす体験活動



今年も行われた車いす体験活動（つがる市ボランティア連絡協議会主催）で、中学生をはじめとする参加者が議会も訪れ、段差等不便がないかチェックしました。

8/28 馬ねぶたパレード



つがる市最大のイベント馬市まつり。今年も天候に恵まれ大いに賑わいました。議員団も市長と共に先頭をきってパレード。盛り上げに一役買いました。

五所川原工業高校生 議会傍聴



《次回定例会予定》
12月
議会を傍聴しましょう

9月8日、インターシップ（職場体験）で五所川原工業高校生が予算決算特別委員会を傍聴しました。
「普段見ることでできない議会であり貴重な体験だった」「むずかしい言葉が飛び交い難解ではあったが見学できてよかった」「市のお金がどのように使われているのかその審議の様子を見られて嬉しかった」等感想を寄せてくれました。彼女たちの今後に役立つ体験になったことと確信します。

編集後記

東日本大震災からの復興が加速する中、9月には台風が列島各地にまたも大きな打撃を与え、希望を抱いて歩みだした人々が足踏みをさせられたようである。なくなりません。

縮原発のうねりが大きくなる中で、つがる市に建設が予定される風力発電施設。今議会では、この風力発電について各議員から様々な切り口で質問が出され関心の大きさを物語っていました。進捗状況を見守りつつ、必要な場面ではしっかりと声を発していきたいものです。

市議会だより編集委員会

委員長 野呂 司
副委員長 佐々木直光
委員 木村 良博
委員 長谷川 徹
委員 小笠原 忍
委員 村上 秀徳
委員 佐々木慶和
委員 平川 豊
委員 齊藤 幸洋
委員 伊藤 良二